



鹿児島県看護連盟だより Kagoshima Nursing Federation

か ん め い れ ん め い

No.63

2019.June

特 集

働き方改革メモ

～かごしまの施設の取り組みをご紹介します～

まろにえ介護老人保健施設

鹿児島中央看護専門学校

今給黎総合病院

会長あいさつ

令和元年度鹿児島県看護連盟通常総会報告

新役員挨拶

2019 年度研修案内

研修報告：看護と政策を考える意見交換会



会長あいさつ



コツコツ一致団結を願って 看護連盟 59 年目のごあいさつ

令和元年 5 月吉日

鹿児島県看護連盟 会長 徳永 龍子

5 月は鹿児島県看護連盟設立 59 年、ナイチンゲール生誕 199 年目です。

5 月 11 日には通常総会を開催し、277 人の参加をいただき提出 7 議題の内、三議案の決議をいただき感謝します。特別講演は、弁護士（看護師）友納理緒先生に「看護と政治～政治活動を楽しむ方法～」政治活動と選挙活動の違い、やっていい事と違反行為、ネット選挙のやり方などを解り易く講演いただきました。

さて現在、働き方改革が盛んに行われています。ナイチンゲールの偉大さは、働き方改革をして、福祉国家体制の礎を築いたことです。その手法は 1856 年から 2 年間のクリミア戦従軍時の克明な報告書を状況分析し、負傷兵たちの死亡原因を分類し可視化した判り易い統計書を考案作成して、改革の各種委員会に報告した事です。また、給与の本国への送金制度の創設による生活支援などの功績がヴィクトリア女王と『衛生委員会』にも認められ、それらによる改革は保健制度、看護教育制度、陸軍全体の組織及び病院改革等多岐にわたります。その後 1859 年イギリス王立統計学会メンバーに選定、アメリカ統計学会の名誉メンバーに選出され英国の広告塔となりました。

ナイチンゲールのメッセージは、経済と環境の範囲の中で、多様性と寛容さで揺るがず、楽観的に挑戦し成果を出す事であり、「天使とは、苦悩する者のために戦う者である」という。それは、置かれた環境の中でのポジティブ思考、行動、根気、粘り強さで人生をコントロールする。現在の看護職が働き方改革をするためには、職業、人助け等に人生の価値を見だし、投げ出さず挑戦し、現状分析し可視化して本気で改革に取り組めば、2 世紀後の今はより良い知恵と工夫で改革推進できると思う。

訪問した欧州 5 か国の国家体制は地域包括ケアであると明言する高官達は、20 年前も 3 年前も変わらずボランティア (volunteer) 自発的篤志、ノーマライゼーション (normalization) 誰もが不自由なく暮らせる社会、インテグレーション (integration) 統合と言いつつ毎年改革が実施継続されています。

日本においても、看護現場の課題を可視化し法律の制定や改正、政策や予算獲得へと確実に実現する看護職議員が必要です。6 月 30 日には城山で 15 時から決起集会に参加いただき、7 月には「選挙に行こう！」を合言葉に、看護職参議院議員を高得票で再選するためコツコツ一致団結して活動し応援して行きましょう。



出水支部

新井田 香

出水郡医師会広域医療センター

今回、出水支部長を務めさせて頂くことになりました新井田です。

今年は、7月の参議院選挙に向け、会員皆さま共に投票行動100%を目指し取り組んでいきたいと考えていますので宜しくお願い致します。私の癒しスポットは、病院の窓に広がる東シナ海です。青い空・青い海に阿久根大島を一望できます。朝は漁を終えた漁船が港に入り、それに群がる鷹の群れ。時には魚の餌をめがけ低空飛行で接近し、迫力ある姿を間近で見ることができます。夏は阿久根大島へ海水浴客がフェリーで渡ります。観光名所にもなっています。患者さんからも「眺めがいいね。1日見ても飽きないよ」などの声も聞かれ、病院自慢の場所です。

天気の良い休みの日は、近くの港で釣りをします。竿の先と糸の引き具合に集中し、時間を忘れてじっと待つ。あっという間に1時間。今度こそは釣れるかもとさらに1時間。この時の流れは全然苦痛と感じることはありません。毎回釣れるとは限りませんが、普段の時間に追われる生活から解放され、明日からまた頑張ろうという気持ちで帰ります。私のON/OFFの瞬間です。



南薩支部

服部 郁代

金子病院

時間ができたときには、とにかく温泉に行くことがマイブームになっています。遠くても2時間かからない場所を選び、あちこち車を走らせています。2時間位、ゆっくりと飲水しつつボーとする時間が至福の一時です。山の温泉に好んで行きます。できれば、一泊して入浴した後の一杯を楽しみたいないつも思っています。

今回、支部長をさせて頂くことになり、今まで活動らしいことをしてきておりませんでしたので、何ができるかわかりませんが、前任の支部長さんたちのご指導を賜りながら、後輩の皆さんたちが、働き甲斐のある仕事ができ、また業務内容に見合った評価をしていただけるよう現場の声を看護政策に反映できるような活動していきたいと思います。

また看護連盟を知らない、後輩たちに連盟の役割についての普及活動ができたかと考えています。職場では「看護代表の議員を応援しよう」を合言葉にしています。



青年部委員長

水迫 友和

鹿児島大学病院

「えっ？私が委員長ですか！！」上司から連盟青年部に参加してみたらと誘いを受けてから、わずか1年で、青年部委員長の役割を担わせて頂くことになりました水迫です。突然のオファーに戸惑いと、不安を強く感じましたが、徳永会長や幹事の皆様、そして青年部の皆様に後押しされ、そして何より1年間の青年部活動を通して自己の成長を感じることが出来たのでお引受させて頂くことを決意しました。一所懸命がんばります。どうぞよろしくお願い致します。

さて、今回のテーマであります「私のマイブーム」は、今シーズンからJ2に昇格した鹿児島ユナイテッドの試合観戦です。鹿児島生まれ、鹿児島育ちの私にとっては、負けられない戦いが続いております。看護連盟もユナイテッド同様に負けられない戦いを控えております。これから益々、看護職が一丸となる必要があります。周りの先輩方に相談し、青年部らしさを出しながら鹿児島県看護連盟を盛り上げていきたいと思えます。

令和元年度鹿児島県看護連盟通常総会 ベッドサイドから政治を変える！



令和最初の 鹿児島県看護連盟通常総会が開催されました

令和元年5月11日(土)鹿児島県看護連盟通常総会が13～16時50分市町村自治会館で開催された。特別講演は、弁護士(看護師)の友納理緒先生に「看護と政治～政治活動を楽しくやる方法～」について多くの事例を示しながら、政治活動と選挙活動の違いを解り易く解説いただき大変好評であった。公務員ができる活動、ネット選挙の方法等が大変参考になったとの感想があった。

総会式典では、物故会員への黙祷後、徳永会長挨拶。2年前から「力強い組織の創成」を掲げ「石田まさひろを応援する会」1万人の鹿児島応援ネットワークは7月の決戦のため。石田議員の国政での法制の成果や解説の後、力強い応援協力があった。

鹿児島県看護協会会長の田畑千穂子様から来賓祝辞をいただいた。2020年ナイチンゲール生誕200年に向け、イギリスで始まり世界的動きであるNursing Nowを看護協会と看護連盟が協働して取組み、社会的看護目標を達成する必要性の挨拶を頂いた。次に10人の鹿児島県看護連盟会長表彰が行われ、表彰者を代表して壹岐信子様が無言のうちに謝辞を述べられた。

通常総会は、会員出席者277人、表決委任者2,565人、計2,842人、会員3,035人の2分の1以上の定足数の出席により総会が開催され報告議題4事項と議決議題3事項が満場一致で議決された。

スローガン

「ベッドサイドから政治を変える！」～看護の未来をつくる看護連盟～スローガンの実現に向けて、看護職組織代表の国会議員を必ず高得票で、国政の場に送ります。

事業計画及び研修計画

重点目標

1. 政策実現力の強化
2. 力強い組織の創成
3. 成熟・自律した活動

収支予算

以上(報告者 副会長 原田昌子)



田畑千穂子看護協会会長



友納理緒先生



2019 年度研修案内

* 敬称略

開催日	研修会内容	講師	会場
6月30日(土)	石田まさひろ看護政策推進集会	石田まさひろ(参議院議員)	城山ホテル鹿児島
9月28日(土)	フレッシュナース研修 「しごとのきほん ～私の行動と時間のマネジメント～」	畑中勇二(訪問看護ステーションさくら)	鹿児島県市町村自治会館 401号室
10月12日(土)	看護記録研修 「他職種連携がうまくいく看護記録の書き方と活用」	宇都由美子 (鹿児島大学病院 医療情報部部長)	鹿児島県市町村自治会館 大ホール
11月24日(土)	鹿児島県ポリナビワークショップ 「温故知新 自分の未来を切り拓け!!」	石田まさひろ(参議院議員) 他	アイムホール
11月23日(土) 11月24日(日)	九州ブロック別看護管理者等政策セミナー 「看護業務へのICT、AI導入の可能性について」 「離島診療・看護の現状と課題」	鎌田久美子 (日本看護協会常任理事) 島崎謙治 (政策研究大学院大学教授) 宇都由美子 (鹿児島大学病院 医療情報部部長) 大園清信 (鹿児島県議会議員・医師) 高階恵美子(参議院議員) 石田まさひろ(参議院議員)	鹿児島東急 REI ホテル
12月14日(土)	青年部主催研修会 「テーマ未定」	調整中	鹿児島県市町村自治会館 401号
2020年 1月25日(土)	看護と政策意見交換会	石田まさひろ(参議院議員)	鹿児島県看護研修会館
2020年 2月3日(土)	看護管理者研修会 「看護職を取り巻く政策と専門職の社会的責務」 「看護協会・連盟・県の活動」 「看護職の活動の実際」	齋藤訓子 (日本看護協会副会長) 田畑千穂子 (鹿児島県看護協会会長) 中村公美(県保健医療福祉課) 徳永龍子(鹿児島県看護連盟会長)	鹿児島県看護研修会館

* 会場や開催時間等の詳細については、今後の案内や県連盟ホームページにてご確認ください。



働き方改革メモ

－ かごしまの施設の取り組みをご紹介－

Case. 01

離職率低下を目指して

社会医療法人 緑泉会
まろにえ介護老人保健施設
看護部長 前永 和枝

厚生労働省の10年間の雇用動向調査結果をみると、女性の離職率は15%前後で推移し、事業所側の理由の第一位は「人間関係」、次いで「職場の運営体制の問題」となっています。

私が就任した老健施設及び訪問看護事業所、クリニックの2014年度の離職率は33.5～66.7%と非常に高く、その職員満足度調査でも、「人間関係が悪い」、「自慢出来る所が無い」など職場の運営体制を否定する結果が上位となっています。

早速、看護・介護の質の確保の為に職員間で話し合いを重ね改革に着手しました。

老健施設では、人材不足と職場環境改善の為に新たな加算を取得しました。給料面の改善や補助金を利用したリフトの購入、7日間のリフレッシュ休暇を導入しました。教育・資格への支援を重ね、離職率は33.5%から5.9%まで低下しました。現在の調査では、「人間関係が良い」「職場風土が良い」と変化しています。クリニックでは、人間関係の調整を行い管理者の異動と交代をした事で、離職率は52.2%から7.1%へ激減し昨年度は0%となりました。訪問看護事業所は、職員数が少ないため、数名でも高い離職となります。管理者と話し合い管理者の補佐を置き、補佐が人間関係を取り持ち、職員間や所内外との連携がスムーズとなり依頼件数も増え業績も向上しました。離職率も66.7%から22.2%と減少しています。

女性の多い職場ゆえの個人的離職が全国同様あります。結婚や出産、キャリアアップ等に加えて、最近ではパワハラやセクハラ等も問題として上げられています。多種多様な原因が、複数重なった結果、退職に繋がるケースとなります。

又、今回の対応で一番感じた事は、管理者自身も苦慮していた事です。どこの誰に相談し報告すれば良いのか、問題解決への悩みです。私が異動となった意図を考えた時、置かれた職場の中で共に考え、行動する事が離職防止にも繋がると気づきました。

最後に、最高にして最大の資源は「人材」、人です。顧客が企業の価値判断をする瞬間を「真実の瞬間」と言われます。良い意味でも悪い意味でも、人材のマネジメントにもこの瞬間はあると思います。日々、忙しく働くスタッフへの何気ない声かけや利用者さんとの会話の時々その瞬間はあるかもしれません。言葉の持つ威力を有効に活用することも組織づくりには重要と痛感しました。

日々、スタッフへの感謝を忘れず、法人理念である「和をもって明るく、楽しい職場作り」を今後も目指していきたいと思っています。



写真： <https://www.yonemorihp.jp/department/m-station/m-s-introduction/m-s-i-kaigo/>

Case. 02

フレックスタイム制導入による効果

鹿児島中央看護専門学校 2 年課程（通信制）看護科

副校長 南ひとみ

鹿児島中央看護専門学校 2 年課程（通信制）は、平成 18 年に 3 年課程に併設された看護学校です。

現在、教員の働き方がマスコミでも取り上げられて問題となっています。当校でも超過勤務を減らすにはどうすればよいか、集中して効率的に仕事を行うにはどうすればよいのかと模索していました。

当校 2 年課程通信制の強みをいかした改革ということで、通信制と全日制との大きな相違点は登校日数の差であることに着目しました。また、職員のライフワークに合わせた環境の改革を重視しました。そこで、学生が登校しない日はフレックスタイム制を導入することとしました。フレックスタイム制を導入するにあたっては、本来のフレックスタイム制は 1 週間の勤務時間を 40 時間で施行しますが、当校の場合は 1 日の勤務時間は 8 時間、勤務開始時刻を早朝 6 時から開始するパターンから遅い時刻では 11 時から開始するパターンまで 9 通りの勤務体制をつくり、開始しました。

フレックスタイム制を導入の目的は、学校組織と職員が一体となって効率的に仕事を行いさらなる成長ができる、学生への教育が充実することです。それにより超過勤務が減少し、最終的には職員の幸せにつながると考えました。

導入後の職員の反応としては、

「ライフスタイルに合わせた働き方が可能となった。そのため、仕事に集中できる。」

「渋滞の時間帯を避けて通勤できる。」

「こどものあいさつ運動など P T A 活動に参加しやすくなった。」

「朝夕のクリニック受診がしやすくなった。」

などの意見がきかれ、働きやすい環境づくりの一助となりました。

このようにフレックスタイム制の導入により働きやすい職場に変化しつつあります。



学校募集要項の表紙

学校外観



働きやすい職場環境

最初へ | 働きやすい職場環境 | WLBに取り組む

WLBに取り組む



※ワーク・ライフ・バランスー全職員が健康でやりがいをもって働き続ける環境をつくることです

今給黎総合病院看護部サイト：<http://imakiire-nurse.com/>

Case. 03

当院の子育て支援・院内保育所の取り組み

今給黎総合病院 看護部
看護副部長 岩下 邦子

当院の院内託児所は、看護師確保と宿直制であった夜勤体制を3交代制へ変更するにあたり、昭和50年に開設された。託児所が整備されるまでは、夜勤者のほとんどは独身者で、既婚者で夜勤勤務できるのは家族に子供を預けることのできる看護師だけでした。そのため出産後子どもを預けることの出来ない看護師は、退職を余儀なくされていました。

開所当初は看護師の子どものみを預かる託児所としてスタート。週2回の夜間の預かりも行っていました。その後、WLB(ワークライフバランス)への対策として、託児所の充実を目的に、運営を外部へ委託。それを機に、看護師だけでなく他職種職員の児へも保育を拡大させ、一時は登録児が100名にのぼるほどでした。

夜間保育は育児中の看護師の夜勤可能回数を週3回へ増やすため導入し、独身者との勤務希望の格差是正を実現しました。

病児保育室の開設は一名の小児科医からの提案で始まった。その小児科医は、同僚である子育て中の看護師たちの「子供の病気で出勤できない、休みづらい、業務が気になって病気の子供にもやさしくできない」等の現状を見聞きし、当院なら可能ではないか。働く女性の現場を改善したい、子どもの権利を守りたい、という熱い思いから始まりました。まず、検討のために子育て支援ワーキンググループ(のちにこの活動はWLB推進会議へと成長。)を立ち上げ、全職員に「託児所・病児保育に関するアンケート」を実施。アンケートの主な内容は、子供の数、病気になった時の対応方法、誰に預けるか、職場の現状、子育て支援への要望などでした。

その結果、職員全体の子供の数は100名以上に上ること、病気の子供を見てくれる人がいないため勤務に支障をきたすケースが出ていること、子育てによる勤務体制の厳しさから退職を考えているスタッフの存在など子育て世代だけでなく職員の多くが改善を希望していました。

その後、他施設への視察、全国病児保育協議会へ加盟、同協議会主催の研修会に参加するなどして準備を進め、平成20年11月に市の認可を受けず当院職員の福利厚生として4室を備える病児保育室(スタッフに病児保育専門保育士3名、最大で6名保育可能)が開設しました。

夜間保育もある院内保育の取り組みは、独身看護師からは勤務希望をだしやすい、師長からは病児保育室があり急な勤務変更が少なくなり、病院職員の働き方改革に大きく貢献していると評価されています。

研修報告

3/9



看護と政策を考える意見交換会

「一緒に考えましょう～鹿児島県の看護職の働き方改革～」

鹿児島県看護研修会館 13:30～16:30

平成31年3月9日、平成30年度鹿児島県の看護と政策を考える意見交換会「一緒に考えましょう～鹿児島県の看護職の働き方改革～」というテーマのもと開催されました。

尾辻秀久参議院議員、宮路拓馬衆議院議員をはじめ県・市議会議員17名を含め144名の方にご参加いただきました。まず鹿児島県副知事の中村かおり様に鹿児島県の働き方改革の目指す方向性と現状についてわかりやすくご講演いただきました。次に看護現場の働き方改革ということで、すでに取り組まれている3施設から事例報告がありました。子育て支援・離職率低下を目指しての取り組み・フレックスタイム制導入など現在、多くの施設において喫緊の課題であり、積極的な取り組みに刺激を受け、自施設でも取り組みたいなどの意見が聞かれていました。

最後のワークショップでは、現場での困り事をもとに「目指したい姿」を討議しました。各グループには議員も参加し、その中で国や県の政策や議員の意見を直接伺うことができ、現場の問題を伝え現状を理解してもらう良い機会となりました。また超過勤務に対する他施設の現状や取り組みの情報共有の場となり有意義な時間となりました。今回の研修が各施設に繋がれ、少しでも現場の問題解決に反映されることを期待致します。

(原田 昌子)



参議院議員

看護師の

石田 昌宏 まさひろ

LINE 公式アカウント



LINE 内の QR コードリーダーもしくはお手持ちのリーダーで
スキャンいたしますと、このアカウントが「お友達」追加されます。
(LINE アプリが起動します。)

石田まさひろの最新情報はじめ様々な情報をお届けいたします。どうぞ上記QRコードからご参加くださいませ。



アコヤ真珠ネックレス & イヤリング (ピアス) 2 点セット

- * ご入学・ご卒業に
- * ちょっとおしゃれに、普段使いに
- * 冠婚葬祭に

7.0 mmサイズから 9.5 mmサイズまで、多数、取扱しております。

取扱商品

- アコヤ真珠 ●ベビーパール
- 黒真珠 ●南洋真珠 (白・ゴールド)



イッシン iS パール

〒862-0920
熊本市東区月出 8 丁目 3-52

TEL:0120-32-2020

i Perna by イッシン

真珠の事ならなんでも
ご相談ください。

ネックレスの糸替え、クリーニングなど



令和元年度看護連盟会員を募集しております。

正会員 看護職の方

日本看護連盟会費	5.000円
鹿児島県看護連盟会費	3.000円
合計 年間	8.000円

賛助会員

賛助会員年会費	1.000円
鹿児島県看護連盟の活動に賛同いただける方はどなたでも加入いただけます。	

学生会員 年会費無料

看護師、保健師、助産師又は准看護師の資格を得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同していただける方

◆問い合わせ先

鹿児島県看護連盟事務所

〒892-0816 鹿児島市山下町9番31号
第一ボクエイビル203
電話 (099) 219-5334
FAX (099) 219-5336
Eメール: kago-kanren@po5.synapse.ne.jp

睡眠セミナー 無料サービスのご案内

東洋羽毛

良質睡眠でキラキラ輝く私に！

＊— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —＊

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《テーマ例》

- ★睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★よりよく眠る為のヒント 睡眠6カ条
- ★体内時計を整えてよりよく眠る方法

- ★よく眠れる、眠りのお話！？
- ★眠る門には福来る！
- ★早起き・早寝・朝ごはんでいい事いっぱい

◎医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っています。

東洋羽毛九州販売株式会社 鹿児島営業所

〒890-0063 鹿児島市鴨池1丁目64-25 TEL:099-813-5950 FAX:099-813-5953



0120-881125 URL <http://www.toyoumo.co.jp>

第63号広報誌 編集後記

“平成”の時代が終わり、新元号の“令和”がスタートしました。令和には“人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ”という意味が込められているそうです。令和元年、選挙の年になりますので、連盟会員一丸となって心を寄せ合い、次世代に繋げていけたらと思います。第63号広報誌作成にあたり、ご協力いただいた皆様に深く感謝いたします。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

広報委員会委員長 稲本 清美

